



保健だより

仙北市立角館中学校

H29年 2月 3日発行

《感染症に注意!》



大曲仙北でインフルエンザや感染性胃腸炎の罹患者が増加しているようです。近くの高校ではインフルエンザのために学級閉鎖の措置がとられています。

本校では今週、インフルエンザが発生しています。感染拡大を最小限に抑えるためには、一人一人の「かからない」「うつさない」という気持ちと行動が重要です。疑わしい症状がある場合は、自宅で休養し様子を見て、回復しないときは受診をしましょう。

〈インフルエンザに注意しましょう!〉 ~秋田県健康福祉部健康推進課~

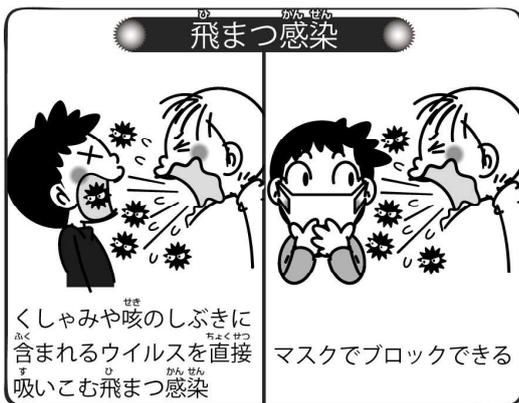
●インフルエンザにかからない、うつさないためには

飛沫感染、接触感染といった感染経路を断つことが大事です。

- ・人が多く集まる場所から帰ってきたときには手洗いを心がけましょう。
- ・アルコールを含んだ消毒液で手指を消毒するのも効果的です。
- ・普段からの健康管理も重要です。栄養と睡眠を十分にとり、抵抗力を高めておくこともインフルエンザの発症を防ぐ効果があります。
- ・咳エチケットに心がけ、不織布製の使い捨てマスクを着用しましょう。

●インフルエンザにかかったと思ったら

38℃以上の発熱があり、咳やのどの痛み、全身の倦怠感を伴う場合は、インフルエンザに感染している可能性があります。症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。



〈出席停止基準についての確認〉 (H24.4.1改正 学校保健安全法施行規則)

インフルエンザ⇒「発症後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで」

→感染症の出席停止期間については、診ていただいたお医者様の指示に従ってください。

→抗インフルエンザ薬の投与により、感染力の強いウイルスを体外に排出しているにもかかわらず解熱する状況が見られます。発症後5日を経過すると、ウイルス残存率は問題にならない程度まで低下します。